

発信者電話番号の偽装表示対策を実施

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:津田志郎)は、他の通信事業者からボーダフォン携帯電話に着信する通話において、発信者電話番号が偽装されて携帯電話に表示される通話への対策として、発信者電話番号が偽装されて表示される恐れがある通話を一定の条件により識別し、その通話の発信者電話番号を表示しないこととします。この対策は本日より順次実施し、3月22日(火)までに全国で完了する予定です。

本件は、発信者電話番号を偽装し、電話を着信されるお客さまのご自宅の電話番号やお客さまご自身の携帯電話番号、または警察署の電話番号などを携帯電話に表示させ、電話を着信されるお客さまを信用させた上で詐欺行為等に及ぼうとする事象が発生しているという情報が寄せられていることから、それを防止するために実施するものです。

当社においては、今後も引き続き発信者電話番号の偽装表示に関する調査を進めるとともに、新たな手法が発覚した場合には、社団法人電気通信事業者協会(TCA)を通じて他事業者と情報の共有化を図りながら、ともにその防止策を検討してまいります。

なお、ボーダフォンの通信ネットワークにおいては、極めて厳重なセキュリティ対策が施されているため、発信者電話番号が偽装されることはありません。また、本事象にかかる通話料が、偽装された発信者電話番号のお客さまに請求されることもありません。

以上

- Vodafone およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。
- ボーダフォングループは、世界26か国で約4億1640万人以上の加入者(2004年12月末現在、出資全子会社の合計加入者数)を持ち、さらに14か国の事業者と提携して世界をリードする携帯電話会社です。